

質問回答書

質問事項について、次のとおり回答します。

(事業名)5つくばちびっ子博士デジタルスタンプラリーシステム運営業務委託

NO.	質問事項	回答
1	<p>(仕様書 6 クイズラリーの実施・認定方法 (1) クイズの出題区分) 個人が現地で回答したか、動画視聴により回答したかを区別する必要がある場合、以下のケースはどちらとして区別しますか。</p> <p>「最初に現地で問題に回答したが不正解で、そのままの状態帰宅。帰宅後に自宅でログインして動画視聴で再回答して正解した」など、どちらでも回答をした場合。</p> <p>また、再回答時の設問画面は現地版・動画版どちらでしょうか。</p>	<p>この場合、自宅では動画視聴による認定(動画クイズ)の区分で正解しポイントが得られることを想定しています。</p> <p>本件は、現地見学と動画視聴の2種類のクイズにより、ポイントを獲得していくものです。</p> <p>現地見学による認定(現地クイズ)では、二次元コードやキーワード等の何らかの要素により現地に実際に訪問したことをシステムで確認したうえで、現地クイズに回答することができる仕様を想定しています。</p> <p>なお、現地に訪問したことが確認できた後は、混雑緩和や通信障害等も考慮し、事後でも自宅等で現地クイズに回答できることが望ましいです。</p>
2	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (1) クイズラリーシステムの開発及び運営)</p> <p>マイページで表示させるのはランク(得点)と施設一覧(クイズ一覧)が良いでしょうか。</p>	<p>導入される予定のシステムによるものではありませんが、認証後、個人ごとに確認できるページ(マイページ)機能を有する場合、次の情報が確認できることが望ましいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録した情報(氏名や学校名等)の変更・確認 ・現在の回答状況(回答済み・未回答等) ・施設一覧
3	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (1) クイズラリーシステムの開発及び運営イ)</p> <p>施設一覧の情報は名称、住所、電話番号、URL、開館時間、定休日などでよいでしょうか。</p> <p>なお、地図表示や地点に関する説明は施設の既存のWEBサイトで代用してもよいのでしょうか。</p>	<p>施設紹介では、個別施設について地点の画像、地点の名称、地点の説明、開館時間、定休日、URL、電話番号、その他の情報が掲載できるようにする必要があります。なお、それらを取りまとめて一覧表として掲載する場合はすべて記載する必要はなく、適宜省略も可能です。</p> <p>地図表示等については、別ページへのリンクも許容はしていますが、単に当該施設が有するホームページに接続できるようにするものではなく、ちびっ子博士参加者に向けた情報に精選して掲載することを目的としています。</p> <p>これらについては、実際に構築されるシステムをもとに、市と連携してシステム内における掲載内容を決定していくものとします。</p>

4	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (1) クイズラリーシステムの開発及び運営オ)</p> <p>IDとパスワードについては以下の形で問題ないでしょうか。</p> <p>事前に規定数量を発行し、それをつくば市職員の方にお渡しする。割当ては、つくば市にお任せする(パスワード変更機能は無し。)</p>	<p>ID・パスワードの発行・配布方法は問題ありません。</p> <p>なお、初期パスワードからは変更できることが望ましいです(パスワードを記載した紙の紛失等が想定されるため)。</p> <p>変更できない場合は、パスワード忘れ時・紛失時に再度アカウントを当人に付与するような運用と思われませんが、同一人として管理できるような仕組み(旧アカウントのロック等・名寄せ)が必要です。</p> <p>また、事業実績の報告に関連し、学校別や学年別、クラス別などの分析ができるよう、ID・パスワードの発行や配布ルールの策定、登録時のフローを考慮しておくことが必要です。</p>
5	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (4) 保守・セキュリティ体制 イ(オ))</p> <p>ログイン画面の前にBasic認証を設置する事も可能ですが、必要でしょうか。(児童生徒の操作性を考慮し、現状は設置しない考えであります。)</p>	<p>ウォークインユーザーがいることも想定し、サイトアクセス時のBasic認証は现阶段では不要としてお考えください。</p>
6	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (2) システムの運用に伴う必要な機器の調達)</p> <p>モバイルWi-FiルーターのSSIDとパスワードは拠点ごとに変える必要はありますか。このイベントで共通でも良いでしょうか。</p>	<p>モバイルWi-FiルーターをGIGAスクール端末の通信環境の整備として必要とする場合、SSIDとパスワードは、端末の接続性を考慮し、共通のものとするを想定しています。</p> <p>なお、セキュリティを向上させるため、モバイルWi-Fiルーターの使用を予定している場合は、設定画面に入るためのID・パスワードについて、初期設定の単純なID(admin)やパスワードから変更できることが望ましいです。</p>
7	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (3) 事業実績の報告)</p> <p>実施後どんな分析が必要でしょうか。(問題単位での正答率、回答方法[現地又は動画]、回答の分布率など)</p>	<p>実施後に必要な分析としては、学年や学校別(学校内での学年、クラス別)での参加状況(参加状況・正解数・正解状況)、施設別の状況(訪問施設数や訪問パターン、各施設でのクイズの回答状況等)、回答の分布率などを想定しており、今後のつくばちびっ子博士のデジタル化の推進に当たって必要と思われる事項についての分析も含まれます。</p>

8	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (3) 事業実績の報告) 職員の方が確認できるCMSのログインについては共用ID&パスワードでよろしいでしょうか。 (個別が良い場合はログインしたい職員様の名称だったり、人数をお聞きする必要があります。)</p>	<p>セキュリティの都合上1名で処理することを想定しています。 なお、ユーザーアカウントが追加でき、ユーザー権限が個別アカウントごとに変更できることが望ましいですが、現状は対応できる職員を限定することにより、対応することを想定しています。 ユーザーアカウントが追加できる場合は、名称・人数について、追加可能な範囲で決定し、お知らせします。</p>
9	<p>(仕様書 7 事業者が実施する業務 (1) クイズラリーシステムの開発及び運営ウ) ポイント獲得可能箇所20 か所とありますが、実施施設数10か所以外にもポイントを獲得できる箇所を設置するということでしょうか。</p>	<p>実施施設10に対し、現地・動画でそれぞれポイントが獲得できることから、ポイント獲得可能箇所は20としています。 (例) 施設Xについて、Xの現地クイズとXの動画クイズの計2問が回答でき、各々の正解数の合計で各博士号の認定を行います。すべての対象施設(10か所)を現地に訪問してクイズに正解し、かつ、動画を視聴してクイズに正解した場合は20問正解として計算します。</p>